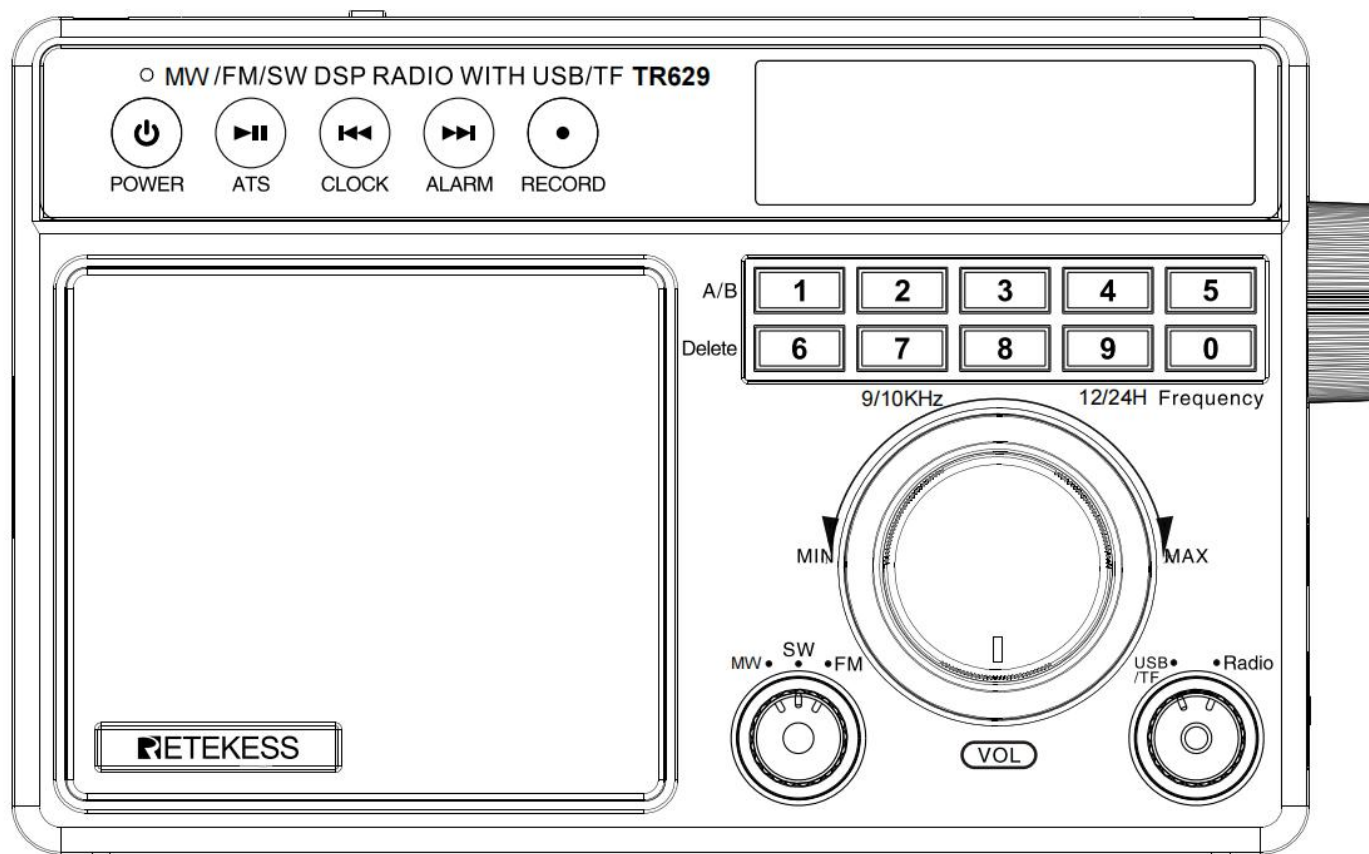


RETEKESS

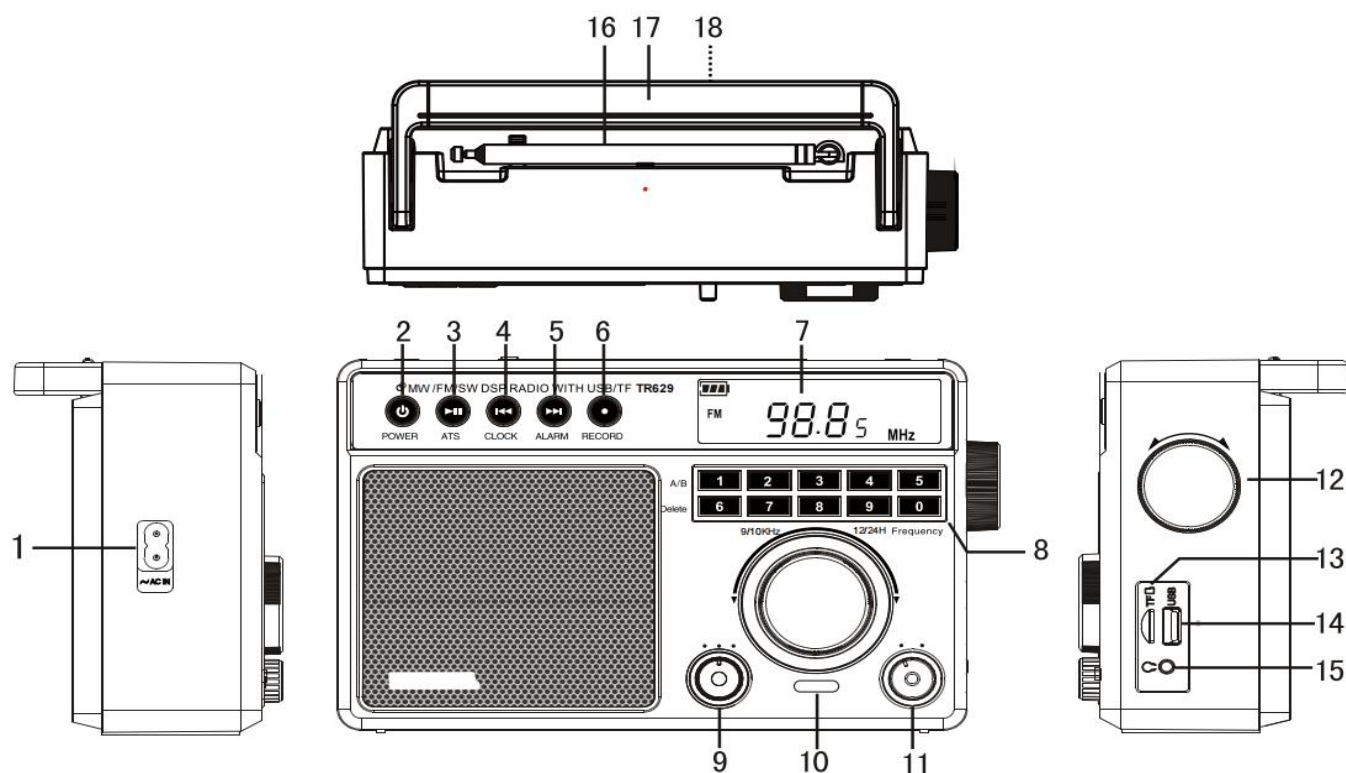
TR629

MW/FM/SW DSP ラジオ

取扱説明書

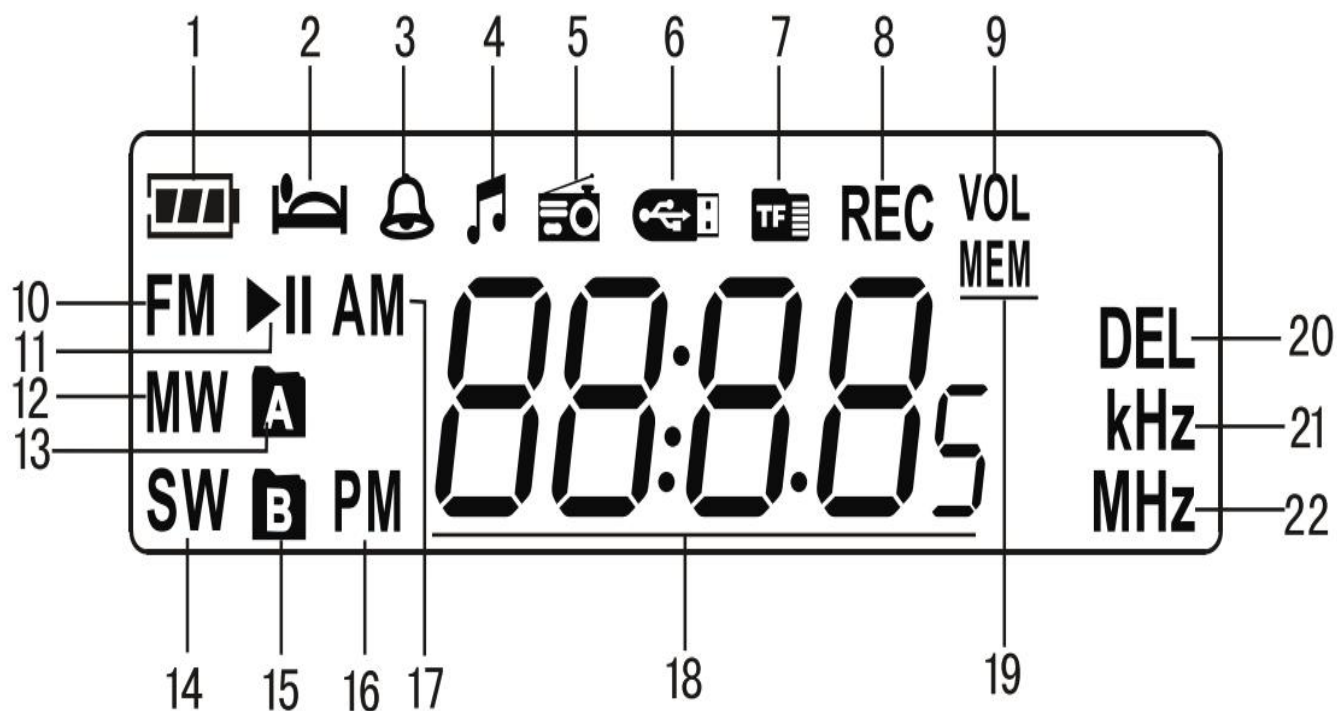


各部のなまえ



1	ACIN 端子	2	電源/停止
3	再生/一時停止 (長押し: 放送局選択)	4	曲戻し/時計設定
5	次の曲/アラーム設定	6	録音/放送局メモリーボタン
7	LCD ディスプレイ	8	0-9 数字ボタン
9	周波数選択	10	音量ボタン
11	機能選択	12	放送局選択
13	TF カード スロット	14	USB ソケット
15	ヘッドフォンジャック	16	伸縮アンテナ
17	ハンドル	18	電池収納部 (背面)

LCD ディスプレイ



1	バッテリー残量表示	2	睡眠タイマーボタン
3	目覚まし時計	4	音楽モード
5	ラジオファッショ	6	USB モード
7	TF カード モード	8	録音モード
9	音量レベル	10	FM モード
11	再生/一時停止	12	MW バンド モード
13	音楽フォルダー	14	SW モード
15	録音ファイル	16	PM の時間
17	AM の時間	18	再生時のトラック表示 USB デバイス (再生時間まで 2 秒) ◆ラジオモード時の周波数表示 ◆シャットダウン時に時刻を表示
19	プリセット局数	20	DEL 入力機能
21	MW 周波数変換ユニット	22	FM/SW 周波数単位

USB/TF カード 再生

- 1.電源ボタンを押して電源をオンにし、機能スイッチを USB/TF 位置に切り替え、MP3 または WMA 形式のファイルが含まれている USB フラッシュドライブまたは TF カードを対応するソケットに正しい方向で挿入して再生します。
- 2.前への曲と次へのボタンを押して再生したいトラックを選択し、このボタンを押し続けると-10 または+10トラックを選択して再生します。
- 3.0~9の数字ボタンを押してトラック番号を直接入力し、再生したいトラックを選択します。32曲目を再生する場合は、数字ボタン「3」と「2」を押し続けて、再生/一時停止を押して確定します。3秒間操作しないと、現在のトラックが自動的に確定されます。
- 4.音量ノブを回して、適切な音量を調整します。
- 5.再生中に再生/一時停止を押すと現在の再生が一時停止され、もう一度押すと再生を再開します。

放送局を聞く

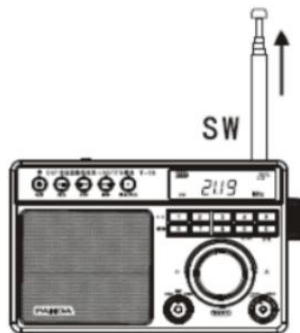
- 1.電源ボタンを押して電源をオンにします。
- 2.機能スイッチをラジオの位置に回し、聞きたいラジオ帯域を選択すると、LCD に対応する周波数のステータスが表示されます。
- 3.自動検索ボタンを長押しすると全自動放送局設定が行われ、放送局が見つかったら放送局を自動的に記憶させて検索を続けます。検索後、最初の放送局が自動的に再生されます。
- 4.前への曲とへの曲ボタンを押して、記憶させた放送局の再生を選択します。
- 5.0~9の数字ボタンを押してラジオ周波数を直接入力し、聞きたいラジオ局を選択します。99.5MHzのラジオ局を聞きたい場合は「9」「9」「5」の数字を続けて入力します。この放送局を記憶する必要がある場合は、ボタンを押してください。このとき、LCD 放送番号が点滅します。前へ曲とへの曲のボタンを押して希望の局番号を選択し、もう一度記憶ボタンを押して保存します。
- 6.音量ノブを回して、適切な音量を調整します。

◆手動的に放送局を選択:

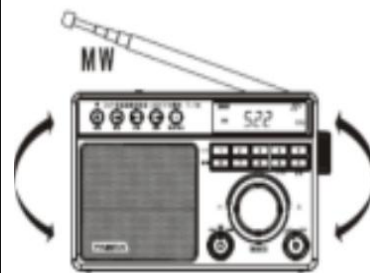
- 1.チャンネル選択ボタンを手動で回転させて、聴きたい放送局を選択します。
- 2.放送局を聞くときに、数字ボタン「0」を押し続け、LCD「MEM」が点滅したら、有効な放送局番号を直接入力して聞きます。



1.FM ラジオを聴くときは、ロッドアンテナを引き出し、受信状態を良くするには、ロッドアンテナの長さや角度を調節してください。



2.短波を聴くときは、ロッドアンテナを引き出し、最も良く受信効果を得るには、アンテナを垂直に保ちます。



3.中波を聴く場合は内蔵磁気アンテナを使用し、受信状態を良くするには、本体の向きを回転させます。

デリートキー

USB デバイスを再生しているとき、または放送局を聞いているときに、デリートキー(数字キー 6)を長押ししたままにして、削除インターフェイスに入ります。このとき、LCD の文字「DEL」が点滅します。前への曲または次への曲ボタンを押して、次の曲を選択します。削除したいトラックを選択し、放送番号を選択し、もう一度削除キーを押すと削除されます。

注意:削除インターフェイスに入って 5 秒間操作しないと、削除機能は自動的に終了します。

録音とファイルの再生

ラジオ受信状態で、バンドスイッチを希望の録音バンドに設定し、USB/TF カードを対応するソケットに挿入し、録音ボタンを長押しすると録音モードに入り、この時「REC」の文字が点滅します。もう一度ボタンを短く押しすると、録音ファイルが保存され、現在の再生状態に戻ることができます。

現在の録音ファイルを再生する必要がある場合は、機能スイッチを USB の位置にすると、システムは自動的に最後の録音ファイルを再生します。

◆機能スイッチを USB の位置に回し、検出するファイルが再生されたら、A-B ファイル切り替えボタン(数字ボタン 1)を押したままにして、他の音楽ファイルと録音ファイルを切り替えます。

時計を合わせる

1.電源がオフの状態、時計設定ボタンを長押しすると、時刻設定に入り、LCD の時計表示が点滅します。

2.チャンネル選択ボタンを回して時計を調整します。

3.時間設定ボタンを短く押して時計を確認し、分を設定すると、LCD の分表示が点滅します。チャンネル選択ボタンを回して分を調整し、設定後、時計設定ボタンを押して確定します。5 秒間何も操作しないと、現在の調整時刻が自動的に確定します。

***注意:** 電源がオフの状態、時刻を調整した後、数字ボタン「9」を押し続けると、12 時間制と 24 時間制が切り替わります。

アラーム設定

1.電源がオフの状態、アラームボタンを押したままにして、アラーム設定に入ります。このとき、LCD 目覚まし時計の表示が点滅します。選局ボタンを回すと時刻合わせが始まります。アラームボタンを押して時刻を確認し、分を設定して、選局ボタンを回すと分時刻を合わせます。設定後、アラーム設定ボタンをもう一度押して確定します。アラーム時刻を設定するときに 5 秒間何も操作しないと、現在の時刻が自動的に確定します。

2.アラーム時刻を設定した後、アラームボタンを短く押してアラーム鳴動モードを選択します。内蔵着信音モード、アラーム USB モード、ラジオモード、アラームオフの 4 つのモードがあります。

スヌーズ機能及びアラーム解除

アラームが作動した時、いずれかのボタン（電源ボタンを除く）を押すとスヌーズ状態になり、5 分後に再びアラームが作動します。2.アラームを解除しない場合、アラームは翌日の同じ時刻に再始動し、アラームを解除する必要がある場合、電源オフ状態でアラームキーを短く押すことでモードをオフに切り替えることができ、アラームは翌日に作動しません。アラームモードが内蔵鳴動音に設定されている場合、アラームが作動すると、3 分以内に操作がなければアラームはオフになり、3 分以内にスヌーズボタンを押すと、アラームはすぐに鳴り止め、5 分後に再び鳴動します。

アラームモードが USB/TF カードまたはラジオのアラームに設定されている場合、アラームが作動すると、60 分以内に操作が行われないとアラームはオフになり、60 分以内にスヌーズボタンを押すと現在のアラームは直ちに停止し、5 分後に再びアラームが作動します。

注意:

1.アラームモードでは、USB フラッシュドライブをアラームに設定した場合、USB フラッシュドライブを抜くか、USB デバイスがない場合、システムは自動的にアラームモードに切り替わり、アラーム時間は 3 分となります。


2.スヌーズは 5 回まで設定でき、5 回後にアラームは自動的にオフになり、スヌーズアラームが起動するたびにアラーム時間は 3 分となります。

3.どのモードでもアラームが起動すると、アラーム音は徐々に大きくなります。

スリープ・オフの設定

電源オフ状態で、スリープ・オフ設定を行うことができます。

設定方法

電源オフ状態でスリープ・オフボタンを長押ししてスリープ・オフ設定に入ると、LCDに「」が表示され、選局ボタンを回してスリープ・オフ時間を調整します。

注意:

◆スリープ・オフ設定時間の最大は 90 分、最小は 1 分、設定が自動的に確認された 3 秒後、スリープ・オフ時間は"1"に設定され、選局ボタンを回して自動的にスリープ・オフ機能を終了します。

◆スリープ・オフ設定後、再度スリープ・オフボタンを長押しすると、スリープ・オフの残り時間が表示されます。

他の機能

ヘッドフォン: 他の人に影響を与えないよう、ヘッドフォンを使って音楽を聴くことができます。ヘッドホンのプラグをラジオのヘッドホンソケットに挿入すると、本機の内蔵スピーカーは自動的にヘッドホンリスニングモードに切り替わります。

仕様

受信周波数	FM: 76.0MHz ~ 108.0MHz MW: 522-1620kHz/ 530-1710kHz SW: 2.3-21.19MHz
電源入力	AC110V/220VDC4.5V (1.5V*3UM-1)
スピーカー	3.5 インチ、6Ω、3W
スクリーン	バックライト付き LCD スクリーンディスプレイ
出力電力	1.3W
USB 出力	5V0.15A

梱包リスト

TR629 ラジオ	1
AC 電源コード	1
取扱説明書	1
梱包箱	1

警告

- ◆不適切な操作または使用は感電の危険を引き起こす可能性がありますので、取扱説明書を必ず守ってご使用ください。当社認定のメンテナンス担当者以外の方は、感電の恐れがありますので、裏蓋を開けないでください。
- ◆本製品の上に危険物を置かないでください。(例:液体が入った物、火のついたキャンドルなど)。
- ◆ラジオをヒートパイプ、ヒーターなどの熱を発生する機器の近くに置かないでください。
- ◆本体を大量の水がかかる場所に設置しないでください。本製品を浴槽、洗面台、キッチンのシンク、湿気の多い地下室、プールから離して使用してください。
- ◆本機は十分な換気スペースと平らな場所に設置してください。前後左右に5～10cm程度のスペースをあけてください。通気口がふさがれないように、本機をベッド、毛布などの上に置かないでください。本機をテーブルクロスや紙などで覆わないでください。
- ◆通気孔から本体内に固体や液体が入らないようにしてください。水しぶきのかかる場所では充分にご注意ください。また、花瓶などの液体の入った物体を本機の上に置かないでください。

充電及び使用上のご注意

◆重要事項

AC 電源に接続する前、または電池を取り付ける前に、本機の電源がオフになっていることを確認してください。本機は、指定された電池および家庭用 AC 電源にのみ接続または使用できます。

◆AC 電源の使用

AC 電源コードの一端を AC 電源ジャックに差し込み、もう一端を家庭用電源コンセントに差し込むだけです。

-電源コードが電源に接続されると、取り付けられているバッテリーが無効になり、AC 電源を使用するように変換されます。

-ラジオをオフにしても、本機の電源は完全に切れるのではなく、完全に電源を切りたい場合は、電源プラグを抜く必要があります。

-電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張らないでください。

-濡れた手で AC 電源プラグに触れないでください。火災や感電の原因となります。

-電源コードは、曲げたり、ねじったり、踏んだりしないように、安全な場所に配置してください。また、電源プラグを使いすぎたり、勝手に充電ケーブルを延長したりしないでください。火災や感電の原因となります。

-機械と電源の間の切断装置は電源プラグです。使用中に電源から簡単に切断できるように、電源プラグが手の届くところにあることを確認してください。

◆電池の取付

背面の電池収納部のふたを開けて、電池収納部のプラスとマイナスの表示に従って 1.5VUM1 電池 3 本を入れて、ふたを閉じます。

※注意事項

- 1.乾電池でお使いになるときは、本体から電源コードを抜いてください。音量が小さくなったり、音がひずむ場合は電池を交換してください。
- 2.雷雨の天気、または長期間使用しないときは、デバイスのプラグを抜き、バッテリーを取り外してください。
- 3.異なる種類の電池や新旧の電池を混ぜたり、充電したり加熱したりしないでください。使用できなくなった電池を取り外す際、電池が液漏れした場合は、電池を取り外し、液をよく拭き取ってください。環境を汚染しないように、廃棄されたバッテリーは正式に指定されたりサイクル場所に置く必要があります。
- 4.ラジオの再生中はバッテリーの寿命が限られているため、AC電源を使用してください。
- 5.電池（電池パックまたは組電池）は、過熱環境（直射日光、裸火など）で使用しないでください。